

【2024年最新】
400円で上位表示が取れる
中古ドメインに共通する
3つのポイント！

【推奨環境】

このレポート上に書かれているURL はクリックできます。

できない場合は最新のAdobeReaderをダウンロードしてください。
(無料) <http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

◆著作権について

当レポートは、著作権法で保護されている著作物です。
使用に関しましては、以下の点にご注意ください。

◇レポートの著作権は、作者にあります。作者の書面による事前許可なく、本レポートの一部、または全部をインターネット上に公開すること、およびオークションサイトなどで転売することを禁じます。

◇本レポートの一部、または全部をあらゆるデータ蓄積手段(印刷物、電子ファイル、ビデオ、DVD、およびその他電子メディアなど)により複製、流用および転載することを禁じます。

◆使用許諾契約書

本契約は、レポートダウンロードした法人・個人(以下、甲とする)と作者(以下、乙とする)との間で合意した契約です。本レポートを甲が受けとることで、甲はこの契約は成立します。

第1条(目的) 本契約は、本レポートに含まれる情報を、本契約に基づき、甲が非独占的に使用する権利を承諾するものです。

第2条(第三者への公開の禁止) 本レポートに含まれる情報は、著作権法によって保護されています。また、本レポートの内容は、秘匿性の高い内容であり、甲はその情報を乙との書面による事前許可を得ずにいかなる第三者にも公開することを禁じます。

第3条(損害賠償) 甲が本契約の第2条の規定に違反した場合、本契約の解除に関わらず、甲は乙に対し、違約金として、違反件数と金壹萬円を乗じた価格の10倍の金額を支払うものとしします。

第4条(その他) 当レポートに沿って実行、期待通りの効果を得ることができず、万一如何なる損益が生じた場合でも、乙は甲に対して責任を負わないものとする。

目次

■はじめに！

■今後ブログで稼げる人と稼げない人の違い！

■中古ドメインを選定する上での基本情報！

■ドメイン選定もシンプル化！

■良質なドメインに共通する3つのポイント！

- ①：一番強いTLDの種類を理解する！
- ②：良質な被リンクのジャンルを理解する！
- ③：ドメインパワーが残ってるかを理解する！

■中古ドメインを取得する上での重要な考え方！

■はじめに！

こんにちは、シンです。

【『シンプル化戦略』を駆使して2か月でサクッと月収10万達成する方法！】
の無料レポートに続いて、ドメイン選定のレポートも受け取って頂きまして、
ありがとうございます。

こちらのレポートでは、

【2024年最新】400円で上位表示が取れる
中古ドメインに共通する3つのポイント！

と題しまして、僕やコンサル生が実践してる
最新の中古ドメインの選定方法についてお話していきます。

もちろん、このレポートの内容を正しく実践できれば、
1記事目から1位表示が取れる中古ドメインを取得することも可能です。

ネット上では探しても見つからない
”使えるノウハウ”となっておりますので、

1回読んで満足して終わるのでなく、
何度も読んで実践に移して頂ければ幸いです。

■今後ブログで稼げる人と稼げない人の違い！

ブログ運営で重要なことは沢山ありますが、
毎年、年収2000万以上をブログで稼いでる僕が
今のSEOで稼ぐために最も重要だと考えてることがあります。

それは、
『いかに良質な中古ドメインでブログを開始できるか！』
といったことです。

これは、僕のコンサル生にも口が酸っぱくなるほど言っており、
ブログで収益を右肩上がりに伸ばしていく上で、
非常に重要となる”一歩目”と言えます。

実際に同じネタを狙っても、
新規ドメインや低品質な中古ドメインとでは、
検索結果に”雲泥の差”が生まれてしまいます。

現実問題、ネタ選定は全く問題ないのに、
ライバルよりドメインの評価が低いせいで、
上位表示が取れず苦戦してる人は多いです。

趣味でブログをやるなら、それでも構いませんが、
あなたが1日でも早く結果を出したいと思っているのであれば、
今すぐに良質な中古ドメインを取得してブログを始めるべきです。

これは大袈裟な話ではなくて、
もしあなたも思ったように稼げてないのであれば、
ネタ選定や記事作成に時間をかけるよりも、
ドメイン選定に時間をかけた方が絶対にいいです。

そして、重要なのはここからです。

あなたも、今後長期的に稼ぎたいと思ってるのであれば、

- × “たまたま”良質な中古ドメインが取れた！ではなく、
- ◎ いつでも“狙って”良質な中古ドメインが取れる！

と言った状況を作れないと「真の安定化」は図れません。

例えば、ペナやアプデは、車の事故のように、
どれだけ気をつけていても貰ってしまうことがあります。

そうなると、多くの人は、
収益がほぼ0になるばかりか、
立ち直るまで時間を要します。

最悪の場合、挫折すると言ったケースも多く見受けられます。

ですが、もし狙って良質な中古ドメインを取得できれば、

- ・ ブログが飛んで収益が一気に落ちても、記事を載せ替えることで瞬時に復活が出来る！
- ・ 日頃から良質な中古ドメインをストックしていけるので、ペナやアプデに怯えなくて済む！
- ・ 2個目、3個目と複数のブログを収益化しやすいので、リスクヘッジがしやすい！

と言ったメリットを得ることが出来ます。

だからこそ、あなたも1日でも早く、
『中古ドメインの選定スキルを身につける！』
と言ったことが重要になってくるのです。

これが、今後ブログで稼ぎ続ける人と
そうでない人の決定的な違いになるので、

まずは”中古ドメインの選定スキル”を、
最優先事項として取り組んで下さい。

■中古ドメインを選定する上での基本情報！

レポートのタイトルにもなってるので、
すでに理解はされていると思いますが、

このノウハウでは業者が販売してる数万円～数百万円と
言った高額な中古ドメインはオススメしていません。

なぜなら、基本的に金額に見合った効果が得られず、
圧倒的に費用対効果が悪いからです。

実際に僕やコンサル生も、
過去に数十万円のドメインを試したことがありますが、

- ・ブログ立ち上げ後に記事がインデックスされない・・・
- ・順位がついても2ページ目、3ページ目と低い・・・

と言った苦い経験をしたことがあります。

正直言って、ドメインに数万以上を支払うのであれば、
確実に上位表示が取れないと割に合わないです。

じゃないと、ギャンブルと何ら変わりないですし、
いくら資金があっても足りません。

なので、このレポートでは、
「安くて上位表示が狙える中古ドメイン」を、
取得する方法や考え方について伝授して行きます。

価格は400円前後で取れるので、
初心者の人でも手が出しやすいですし、
この値段であれば金銭的リスクは、
ほぼないと言えます。

僕自身がメインで使ってる複数個のブログも
9割が400円前後で取得した中古ドメインなので、
効果の方は折り紙付きです。

きっと、今までドメイン業者の
オススメするものを購入してきた人は、

今後、そういった高額な中古ドメインに
手を出すのがバカバカしくなると思います。

もちろん、どれだけ中古ドメインが安くても、
選定する際のツール代に大きなお金がかかってしまっは本末転倒です。

仮に、ドメインが分析できるエイチレフスを使おうと思ったら、
安いプランでも最低2万程度はかかってきます。

これだと結局、中古ドメイン取得のハードルが上がってしまいます・・・

でも、安心して下さい。

これから紹介する中古ドメインの選定方法は、
エイチレフスなどの有料ツールを一切使わない手法です。

なので、初心者の人でも取り組みやすく、
再現性の高いノウハウとなっています。

ちなみに、ドメイン選定で使うツールを先に言っておくと、

- **エキスパイアードドメイン**
- **ウェイバックマシーン**
- **被リンクチェッカー**

と言った3つとなっています。

もちろん有料のツールを使った方が
より細かく分析できるので間違いはありません。

ただ、ここ半年間、試行錯誤した結果、
上記の無料ツールだけでも良質な中古ドメインを
取得できることが分かりました。

では、具体的にどう言った内容なのかを
次にお話して行きます。

■ドメイン選定もシンプル化！

ネタ選定と同様に、中古ドメイン選定も、ある程度の”知識や経験”がないと満足のいく結果を出すことは難しいです。

もちろん、ビギナーズラックで、たまたま良質なドメインが取れる人はいますが、狙って取れないのであれば意味がありません。

だから、出来ることなら、有益な情報をなるべく多く吸収して試行錯誤を繰り返していった方が、ドメインの選定スキルは身につきますし、強い中古ドメインもストックしやすいです。

でも、僕の経験上、頭に詰め込む情報量が多すぎてもダメだと思っています。

なぜなら、情報を上手く消化できず、挫折する可能性が高くなるからです。

実際、ネット上には、そういったノウハウコレクターになってしまってるブロガーは多いですね。

だから、前回プレゼントした戦略レポート同様に、中古ドメイン選定もなるべく情報を最小限にして”シンプル”にした方が知識や経験がない初心者の方は結果を出しやすいです。

そのために、このレポートでは、
上位表示が狙える中古ドメインを選定する上で、
『絶対に見るべき”3つのポイント”』
に絞って解説して行きます。

そして、その3つのポイントと言うのが、

- 1：一番強いTLDの種類を理解する！**
- 2：良質な被リンクのジャンルを理解する！**
- 3：ドメインパワーが残ってるかを理解する！**

となっております。

この3点だけを押さえるだけでOKなので、
誰でも迷わずに選定することが可能です。

では次に、この3つのポイントの
詳しい内容や選定方法について
深掘りして説明して行きます。

きっと1度では理解できないと思いますので、
何度も読んで理解を深めていって下さい。

■良質なドメインの共通する3つのポイント！

それでは早速、3つのポイントについて説明して行きますが、ステップ順にもなってるので、選定する際は1から順番に進めて行ってください。

①：一番強いTLDの種類を理解する！

まず、TLDが分からない人のために説明しておく、TOP LEVEL DOMAIN(トップレベルドメイン)の略で、URLで言うと「com、net、org」の部分になります。

そして個人で運用できる中で、一番強いTLDが『jp』となります。

jpドメインは日本に住所をもつ人しか取得できないため、誰でも取得可能な他のドメインよりも信頼性が高いです。

なので、日本の検索エンジンでは一番評価されており上位表示が取りやすいドメインとなっております。

もちろんJPドメインだからと言って、必ず評価が高いと言うわけではなく、最終的には総合的評価で決まります。

なので、JP以外のドメインでも、上位が取れるものは多く存在しますが、そこまで範囲を広げると情報過多になって選定する上での判断が難しくなってきます。

なので、初心者の方は、
JPドメインのみに絞って選定していけばOKです。

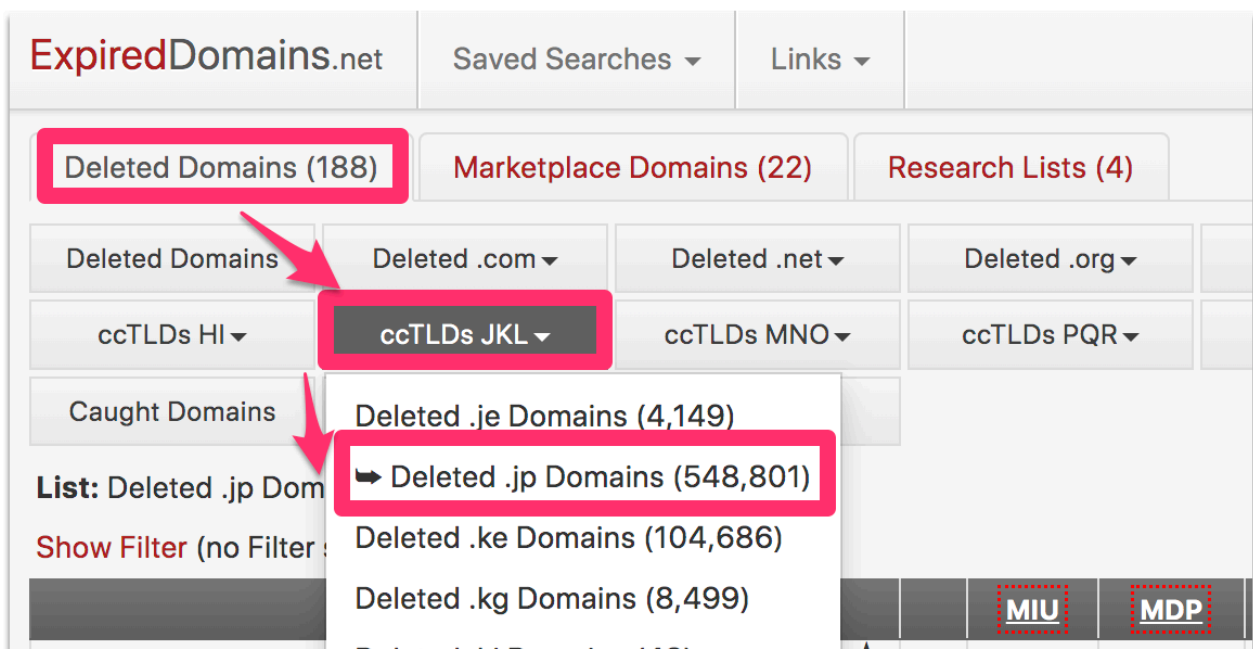
ちなみに、『co.jp』は法人専用で個人は取得出来ないのをご注意下さい。

では、どこから、どのようにしてJPドメインを探していくのか？

そのために使うのが、先ほども紹介したエキスパイアードドメインです。
<https://www.expireddomains.net/>

エキスパイアードドメインは、
世界中の失効したドメインが見れるツールで、
ここから良質なドメインを選定して行きます。

肝心のJPドメインの探し方ですが、
エキスパイアードドメインにログイン後、
「Deleted Domains」 → 「ccTLDs JKL」 から、
「Deleted .jp Domains」 をクリックして下さい。



すると、以下のように、
失効中のJPドメインのみを表示させることができます。

List: Deleted .jp Domains (About 549,334 Domains)

Show Filter (no Filter selected)

Page 1 of 2,747 [Next Page »](#)

| Domain | | MIU | MDP | MBL | TF | MDPG | MDPE | WBY | WPL | SG | IPP | Dropped | Status | RL |
|----------------|---|-----|-----|-----|----|------|------|------|-----|-------|-----|---------|-----------|----|
| surupfield.jp | ☆ | x | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2017 | - | 0 | 0 | 28 days | available | |
| Nene0909.jp | ☆ | x | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2023 | - | 0 | 0 | 28 days | available | |
| Nori3-Blog.jp | ☆ | x | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2023 | - | 0 | 0 | 28 days | available | |
| webdavsrv.jp | ☆ | x | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2023 | - | 0 | 0 | 28 days | available | |
| GenRise.jp | ☆ | x | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 2023 | - | 0 | 0 | 28 days | available | |
| propela.jp | ☆ | x | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2021 | - | 0 | 0 | 28 days | available | |
| chiebox.jp | ☆ | x | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2020 | - | 0 | 0 | 28 days | available | |
| easxsasxds.jp | ☆ | x | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2023 | - | 0 | 0 | 28 days | available | |
| ebk-yi-7zpd.jp | ☆ | x | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2023 | - | 0 | 0 | 28 days | available | |
| gcm-r.jp | ☆ | x | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2023 | - | 0 | 0 | 28 days | available | |
| gde-h.jp | ☆ | x | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2023 | - | 0 | 0 | 28 days | available | |
| g-dnh.jp | ☆ | x | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2023 | - | 0 | 0 | 28 days | available | |
| YourFarm.co.jp | ☆ | x | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | - | - | 1.3 K | 0 | 28 days | available | |
| yuushintech.jp | ☆ | x | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2023 | - | 0 | 0 | 28 days | available | |
| xecor.jp | ☆ | x | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2023 | - | 0 | 0 | 28 days | available | |
| jfc-agency.jp | ☆ | x | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2023 | - | 0 | 0 | 28 days | available | |
| HiNoma.jp | ☆ | x | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2023 | - | 0 | 0 | 28 days | available | |
| hh4u.jp | ☆ | x | 46 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2023 | - | 0 | 0 | 28 days | available | |

ただ、これだと
今までに失効した全てのJPドメインが表示されるので、
正直膨大すぎてどれを選べば良いのか分からないと思います。

また、「co.jp」の法人ドメインも表示されてしまうので、
備え付けのフィルターを使って、更にふるいにかけて行きます。

手順は以下の通りです。

まず、トップページから「Show Filter」をクリックします。

ExpiredDomains.net

Saved Searches ▾ Links ▾

Deleted Domains (188) Marketplace Domains (22) Research Lists (4)

Deleted Domains Deleted .com ▾ Deleted .net ▾ Deleted .org ▾ Deleted .info ▾ Deleted .biz

ccTLDs HI ▾ ccTLDs JKL ▾ ccTLDs MNO ▾ ccTLDs PQR ▾ ccTLDs S ▾ ccTLDs TU ▾

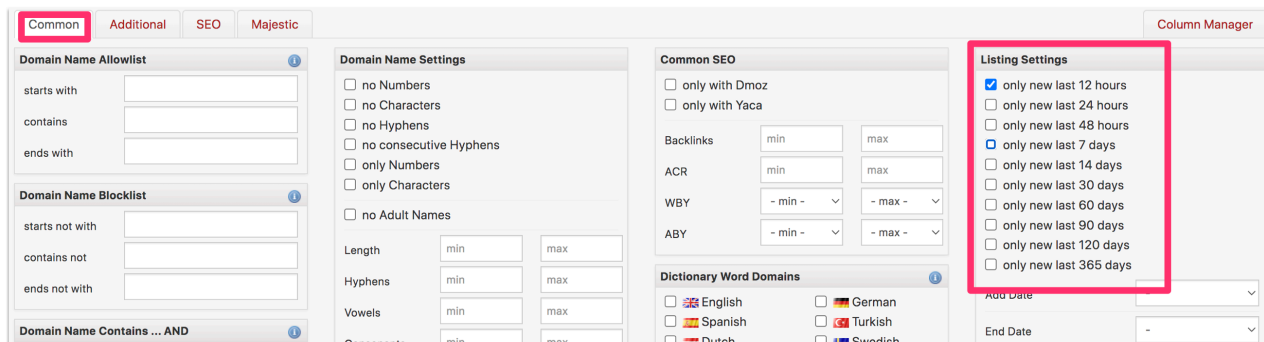
Caught Domains Pending Delete ★ Watchlist

List: Deleted .jp Domains (About 549,334 Domains)

Show Filter (3 Filters selected, Reset)

ここをクリック!

そして、「Common」にあるListing Settingsを設定します。



Listing Settingsを簡単に説明すると、
エキスパイアードドメインに追加されて、どれぐらい経ってるドメインか？
を設定する箇所です。

なので、この設定は、
あなたが選定するタイミングによって変わってきます。

ちなみに基本情報ですが、
JPドメインは『毎月1回、1日の朝6時過ぎ頃』に、
失効したドメインが新たに追加される仕組みです。

例えば、8月29日に、
新規で追加された8月1日分のJPドメインを見たい場合は、
「only new last 30 days」（※過去30日間の新着のみ）に
チェックを入れたらOKです。

もちろん、もっと古いJPドメインの中から選定してもいいですが、
良さそうなドメインは、僕やコンサル生がすぐにとってしまうので、
残ってるドメインの99%は使えないと思っていいです。

なので、なるべく最新のJPドメインから選定するようにしましょう。

ただ、選定のタイミングが遅いと、
既已取得されてしまったドメインも表示されるので、
販売中のドメインのみを表示させるといいです。

設定は、「Common」にある
only available DomainsのにチェックをすればOKです。

The screenshot shows the 'Common' settings panel. It includes sections for 'Blocklist', 'Domain Name Pattern', 'Nameserver', 'Whois States', 'Word Length', and 'Bids'. The 'only available Domains' checkbox is highlighted with a red box.

次に、Listing Settingsが設定できたら、
「Additional」をクリックして、ccTLDs - Country Code TLDs部分の
「Jp」にチェックをつけて下さい。

The screenshot shows the 'Additional' settings panel. The 'Additional' tab is highlighted with a red box. In the 'ccTLDs - Country Code TLDs' section, the 'jp' checkbox is highlighted with a red box.

下にスクロールすると、
『Apply Filter』のボタンがあるので、
ここをクリックします。

The screenshot shows the bottom of the settings panel. The 'Apply Filter' button is highlighted with a red box.

すると、最新の取得可能なJPドメインのみが表示されるようになります。

②：良質な被リンクのジャンルを理解する！

①で最新のJPドメインを絞ることが出来たら、次に見ていくのが被リンクになります。

検索順位は、被リンクの質で決まる！
と言っても過言ではないくらい重要な要素です。

では、具体的に良質な被リンクとは、
どう言ったものなのか？

これは中古ドメインを選定する上で多くの人が迷う点ですが、
僕の経験上、被リンクの評価を最も左右するのは”ジャンル”です。

じゃあ、どんなジャンルが良いのかと言うと、

- ・行政系（市区町村の役所や政府機関など）
- ・教育系（大学・高校など）
- ・企業系（大手の会社）

と言った被リンクは評価が高い傾向にあります。

理由は簡単で、これらのジャンルは、
社会的にも権威性があって信用度が高いからです。

実際に、僕が使ってる中古ドメインでも、
これらのジャンルが付いてるものは
最初から上位表示しやすいです。

なので初心者の方は、最初からこう言ったジャンルの被リンクが付いてる中古ドメインに絞って選定していけば、迷うことなく良質なドメインを取得しやすくなります。

そして、行政系と教育系の被リンクに関しては、最初からエキスパイアードドメインを見るだけで、簡単に確認することが可能です。

探し方ですが、①のフィルター設定で絞ったJPドメイン画面の上に、MDPGとMDPEと言う部分があると思います。

Show Filter (3 Filter selected, Reset) Page 1 of 43 [Next Page >>](#)

| Domain | | | MIU | MDP | MBL | TF | MDPG | MDPE | WBY | WPL | SG | IPP | Dropped | Status | RL |
|---------------|---|---|-----|-----|-------|----|------|------|------|-----|----|-----|---------|-----------|----|
| 01-Leather.jp | ☆ | x | 6 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 2021 | - | 0 | 0 | 28 days | available | |
| 0171.jp | ☆ | x | 2 | 1 | 3 | 0 | 0 | 0 | 2005 | - | 0 | 0 | 28 days | available | |
| 0902.jp | ☆ | x | 14 | 18 | 58 | 8 | 0 | 0 | 2022 | - | 0 | 5 | 28 days | available | |
| 0e0.jp | ☆ | x | 15 | 35 | 119 | 5 | 0 | 0 | 2018 | - | 0 | 11 | 28 days | available | |
| 1-5.jp | ☆ | x | 8 | 17 | 8.8 K | 0 | 0 | 0 | 2023 | - | 0 | 0 | 28 days | available | |

もし表示されていない場合は、Column Managerから表示の設定を変更して下さい。

MDPGと言うのが『行政の被リンク』で、MDPEと言うのが『教育系の被リンク』となります。

なので、『教育系の被リンク』が付いてる中古ドメインを確認した場合は、MDPEを押せば表示されます。

Show Filter (3 Filter selected, Reset) Page 1 of 43 [Next Page >>](#)

| Domain | | | MIU | MDP | MBL | TF | MDPG | MDPE | WBY | WPL | SG | IPP | Dropped | Status | RL |
|-----------------------|---|---|-------|-----|-----|----|------|------|------|-----|----|-----|---------|-----------|----|
| shizudai-athletics.jp | ☆ | x | 88 | 9 | 10 | 13 | 0 | 2 | 2006 | - | 0 | 6 | 28 days | available | |
| encyclorecorder.jp | ☆ | x | 11 | 19 | 51 | 11 | 0 | 2 | 2019 | - | 0 | 11 | 28 days | available | |
| tuat-gp.jp | ☆ | x | 12 | 18 | 179 | 12 | 0 | 2 | 2022 | - | 0 | 4 | 28 days | available | |
| GraphCrest.jp | ☆ | x | 66 | 19 | 25 | 4 | 0 | 2 | 2017 | 1 | 0 | 6 | 28 days | available | |
| gakkairengo.jp | ☆ | x | 3.6 K | 13 | 28 | 17 | 0 | 2 | 2017 | 1 | 0 | 6 | 28 days | available | |
| joa2019.jp | ☆ | x | 13 | 18 | 200 | 18 | 0 | 2 | 2023 | - | 0 | 1 | 2 days | available | |
| dojima-gi-clinic.jp | ☆ | x | 9 | 7 | 18 | 13 | 0 | 1 | 2023 | - | 0 | 1 | 28 days | available | |
| siaf-snowcrystal.jp | ☆ | x | 8 | 2 | 3 | 0 | 0 | 1 | 2023 | - | 0 | 0 | 28 days | available | |
| YupAss.jp | ☆ | x | 28 | 3 | 9 | 12 | 0 | 1 | 2007 | - | 0 | 3 | 28 days | available | |
| tousenkura.jp | ☆ | x | 107 | 27 | 137 | 9 | 0 | 1 | 2023 | - | 0 | 13 | 28 days | available | |

教育系の被リンク数が多い順に表示される！

『行政の被リンク』が見たい場合も、
同じやり方で表示させて下さい。

ただ、企業系は抽出して表示させることが出来ないので、
これに関しては中古ドメインの被リンクを確認する中で
見つけていくしかありません。

そのため、少しハードルが上がるので、
初心者の方は行政系と教育系の被リンクが付いてる
中古ドメインのみに絞って選定するといいです。

ただ、1つ注意点があるのですが、
エキスパイアードドメインの被リンクデータは
100%正確とは言えません。

例えば、本当は大学の被リンクが付いてるのに、
エキスパイアードドメインでは、そのデータが
反映されてない事は多々あります。

なので、教育系や行政系の被リンクが付いてる中古ドメインを、
確実に取得したい場合は、有料のエイチレフスを使うのがオススメです。

実際に、エイチレフスのバッチ機能を使えば、
エキスパイアードドメインでは表示されなかった
教育系の被リンクが、以下のように表示されてます。



☆ × 19 14 27 5 0 0

エキスパイアードの方では
大学被リンクは0になっている。

| 対象 | モード | IP | キーワード | トラフィック | URLランク | ドメインランク | Ahrefsランク (AR) | トータル | "dofollow"属性 (有効リンク) | Gov | Edu |
|-----------------|------------|----|---------------------------|--------|--------|---------|----------------|------|----------------------|-----|-----|
| umechikanavi.jp | サブド メイン | | NOT FOUND IN OUR DATABASE | 0 | 0 | 18 | | 38 | 0 | 0 | 1 |

エイチレフスだと、
教育系の被リンクがあるのが分かる

もちろん、金銭的に余裕のない人は、
エキスパイアードドメインだけでも十分なので、
行政系と教育系の被リンクが付いてる中古ドメインに絞って下さい。

次に、該当するドメインの被リンクを、
更に深掘りして調べていきます。

そのために使うのが、
無料で使える「被リンクチェッカー」です。

<https://ahrefs.com/ja/backlink-checker/>

調べ方は、検索窓にエキスパイアードドメインの
URLをペーストして、被リンクチェックボタンを押すだけです。

被リンクチェッカー

Ahrefsのバックリンクチェッカーの無料版をお試しください。プレミアムツールのパワーを垣間見ることができます。

①
②

被リンクチェッカー / Webサイト権威性チェッカー / リンク切れチェッカー

被リンクチェック

例えば、こんな感じです。 ahrefs.com yep.com

すると、

- ・ドメインレーティング
- ・被リンク
- ・リンク先サイト

と共に被リンクの詳細が表示されます。

|  ドメインレーティング 27 | 被リンク 104 97% dofollow | リンク先サイト 26 88% dofollow |
|---|--|---|
| ドメインランク 参照ページ | アンカーとターゲットURL | |
| 21 | DESIGNX103 - 無料で使えるWeb用テンプレート | Encylorecorder / morgueFile |
| 58 | 医療法人社団 弥生坂内科クリニック | Photo by Encylorecorder . Base template by WEB MAGIC . Copyright (c) 2008 Yayoizaka Clinic All rights |

リンク先サイトの数は多いに越したことはありませんし、dofollowの割合も高い方がいいです。

もちろん、リンク先サイトの数が少なくても、良質な被リンクがいくつか付いていれば、それだけで上位表示が取れる場合があります。

なので、参照ページに表示されてる被リンクの内容を見て、取得するかどうかを判断して行って下さい。

③：ドメインパワーが残ってるかを理解する！

実は、ここまで紹介したポイント①と②の両方に当てはまってる中古ドメインであっても、「既にドメインパワーを失っていて使い物にならない・・・」と言ったドメインは多く存在します。

じゃあ、なぜ、そうになってしまうのかと言うと、

- ・ペナルティーかコアアップデートを食らってしまった。
- ・新たなドメインへ引っ越すために301リダイレクトがなされた。

と言った、どちらかが原因として考えられます。

ちなみに301リダイレクトを簡単に説明すると、既存のドメインパワーを、移行先のドメインへ引き継ぐ作業となります。

なので、一見すると強そうな中古ドメインでも、上記に当てはまってるドメインのパワーは、実質0だと思って下さい。

では、どうやってドメインパワーが残ってるかを判断するのか？

細かい所まで説明すると難易度が上がるので、今回はあえて難しい内容は省きますが、

『リダイレクトなしの1オーナー』

に該当するドメインだけを探して下さい。

もちろん、これ以外に該当するものでも、
ドメインパワーが残ってる中古ドメインはありますが、
初心者の方は判断に迷って挫折するのがオチなので、
とにかく上記に当てはまるドメインだけを選んで下さい。

そして、それを確認するために使うのが、
「Wayback machine」と言ったツールです。

<https://web.archive.org/>

このWayback machineを使えば、
過去の運用履歴が全て見れるので、

- ・ドメインのオーナー数
- ・リダイレクトの有無

を確認することが出来ます。

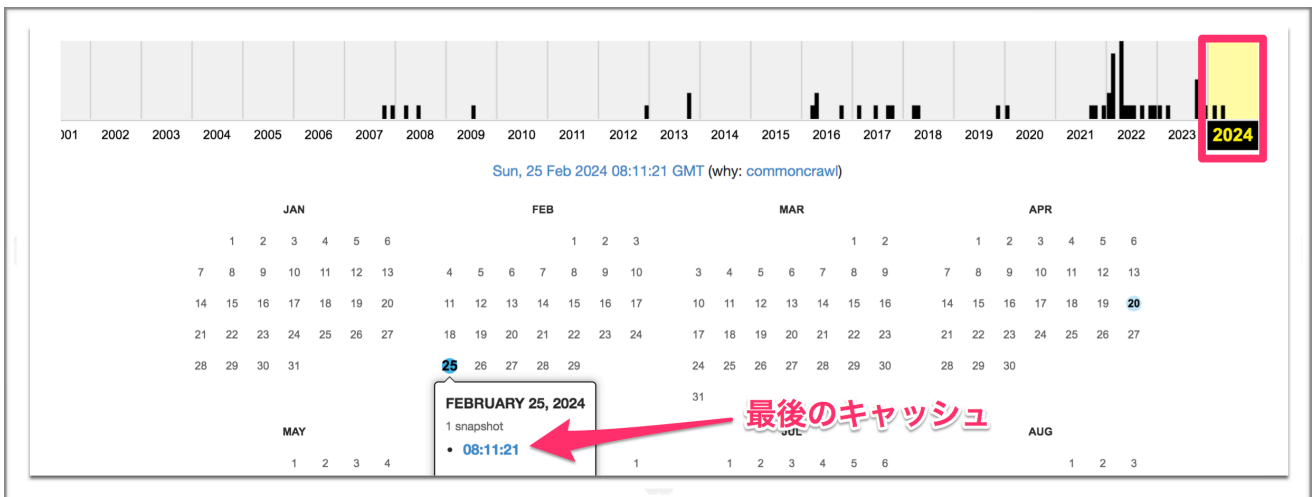
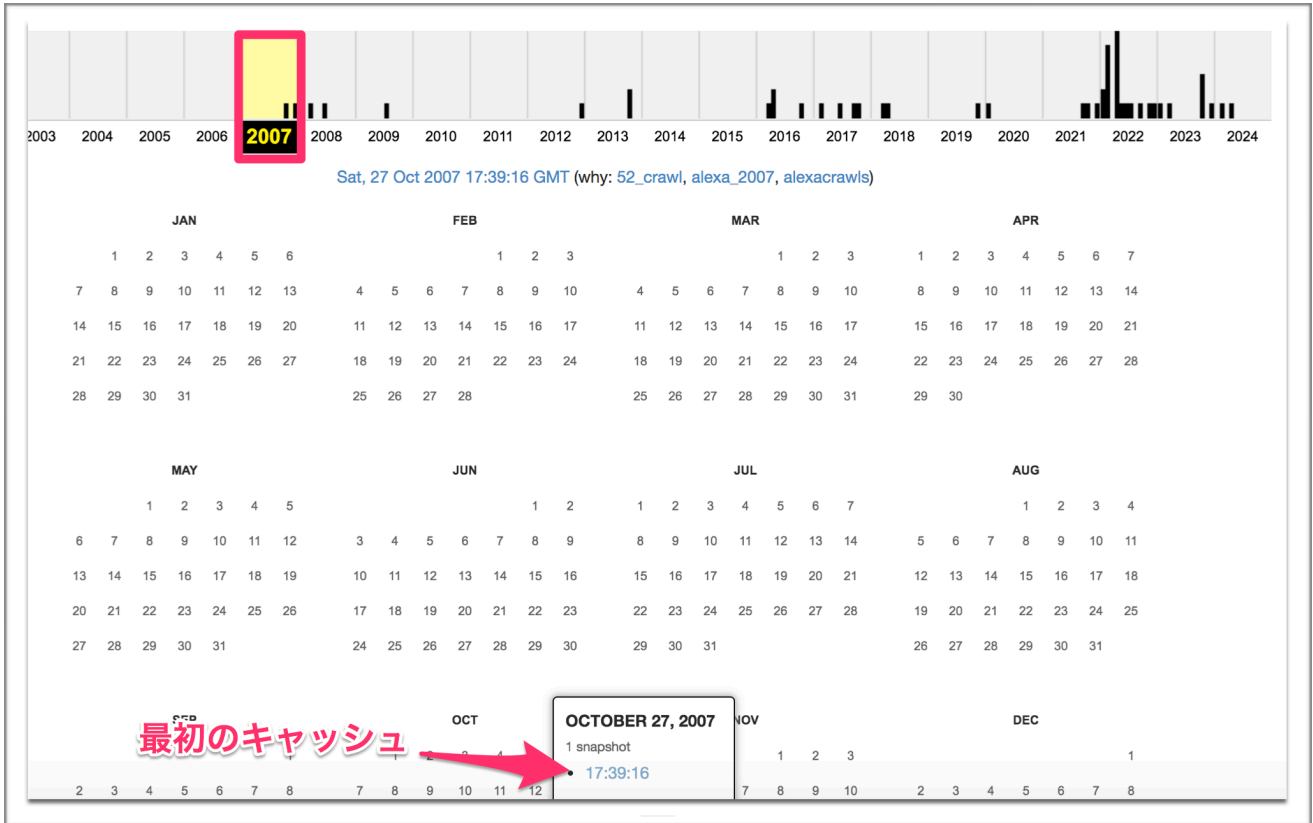
使い方は、以下の通りです。

①：検索窓に気になったドメインのURLを入力！



②：運用履歴を見て1オーナーかを確認！

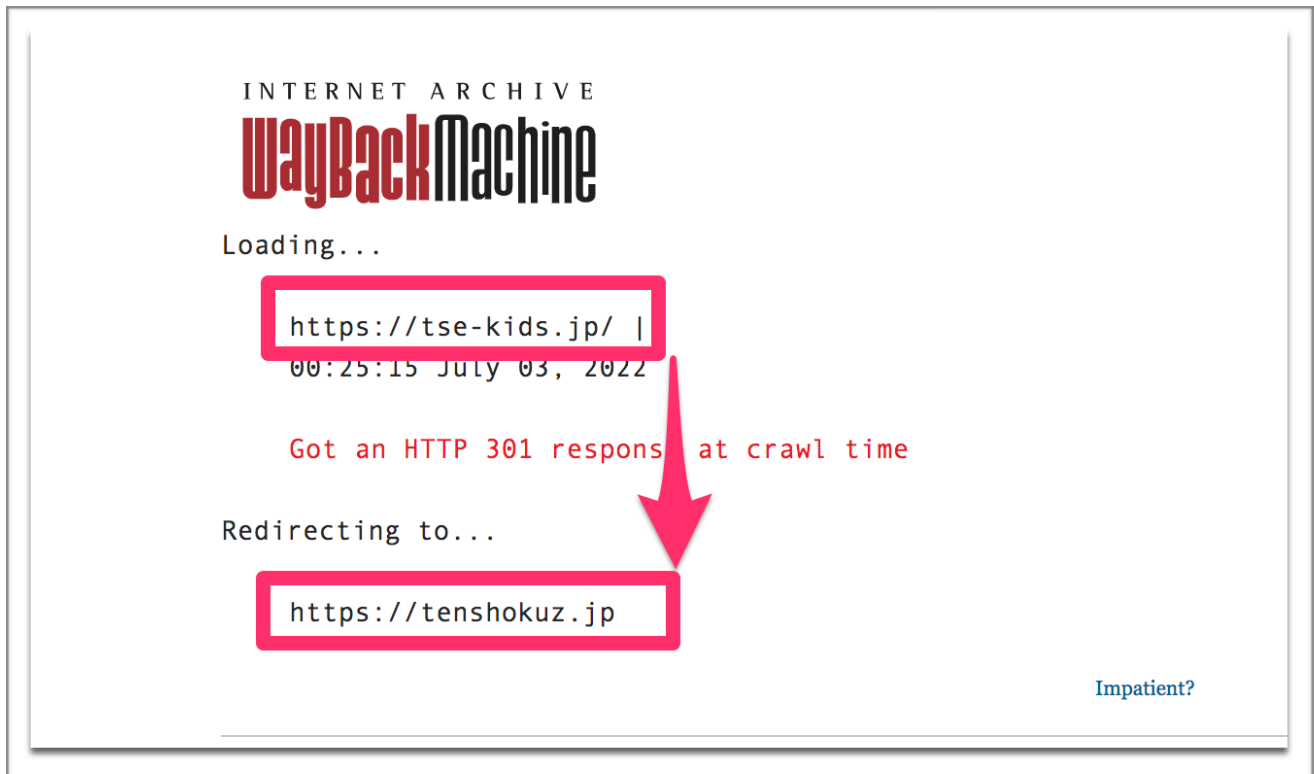
キャッシュの最初と最後の履歴を見て、
同じサイト内容であれば問題ありません。



違うサイトの場合は、2オーナー以上であると言えます。

③：リダイレクトの履歴がないかを確認！

上部に出てくる検索窓にURLを再検索して、別のURLに飛ばされなければOKです。



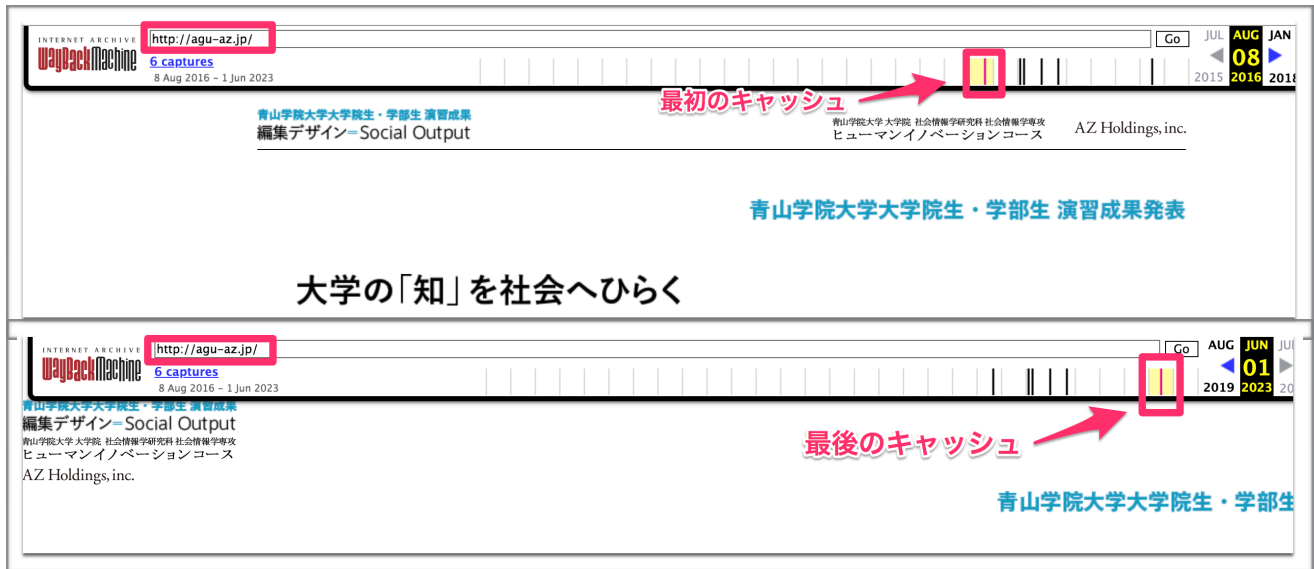
もし上記のように飛ばされてしまった場合は、リダイレクトがかかっているので避けて下さい。

リダイレクトは301や302など、いくつか種類があって問題ない場合もありますが、初心者の方はよし悪しの判断に迷うと思うので、とにかくリダイレクトがある場合は避けるようにしましょう。

では、より理解を深めてもらうために、「リダイレクトなしの1オーナー」の良い例と悪い例も紹介して行きます。

良い例：agu-az.jp

調べてみると、以下のように最初と最後のページは同じサイトで、他のURLにも飛ばないのでリダイレクトもありません。



なので、取得しても問題ないドメインとなります。

悪い例①：semat.jp

こちらは、以下のように最初と最後のページが違うため、少なくとも見て2オーナー確定なのでアウトです。



悪い例② : mizushima-pharmacy.jp

こちらのURLを調べてみると、
リダイレクト画面が表示された後に、
別のURLに飛ばされてしまいます。

The image shows a sequence of three screenshots from the Internet Archive WayBack Machine. The first screenshot shows the search bar with the URL 'mizushima-pharmacy.jp' entered and highlighted in a red box. A red arrow points to the search bar with the text 'URLを入力'. The second screenshot shows the WayBack Machine interface with the text 'Loading...' and the URL 'https://www.mizushima-pharmacy.jp/' highlighted in a red box. Below this, it says 'Got an HTTP 301 response at crawl time' and 'Redirecting to...'. A red arrow points from the first URL to the second. The third screenshot shows the search bar with the URL 'https://workjam.co.jp/aws-cloudtech/' highlighted in a red box. A red arrow points to the search bar with the text '別のURLサイトに飛ばされた。'.

検索してURLのパワーは無くなってるので、
使えないと判断して問題ありません。

これら以外にも、検索履歴の結果は、
ドメインによってケースバイケースなので、
判断に迷うことが多々あるかと思います。

ただ、紹介した3つのポイントに該当しない場合、
もしくは判断に迷った場合は、避けるのが確実です。

なので、明らかに問題のない
中古ドメインだけを取得して行きましょう！

以上が、
「良質なドメインの共通する3つのポイント！」
の内容と確認方法でした。

■中古ドメインを取得する上での重要な考え方！

気になる中古ドメインが見つかったら、
早速、取得して行きます。

取得する場所は、
中古ドメイン販売サイトの中でも圧倒的に安く購入できる

- ・お名前.com (onamae.com)
- ・エックスサーバードメイン (xdomain.ne.jp)

の2つがオススメです。

ちなみにJPドメインを、
400円前後で購入可能となっております。

ただ、こちらは初回価格となっておりますので、
毎回捨てメアドで新規アカウントを作成して
購入することをオススメします。

この方法はグレーゾーンではあるので、
購入者のPCや通信環境によっては、
同一人物だとバレてしまうこともあります。

その場合、エラーが出て初回価格での購入は出来ないので、
なるべくシークレットモードで購入するなど工夫してみてください。

取得方法は、各サイトの検索窓でURLを検索して、
まだ取得可能であれば、指示に従い決済を済ませるだけです。

良質な被リンクが付いてる中古ドメインは、
すぐに売り切れてしまう可能性が高いので、
残ってたら速攻で取得するのがオススメです。

そして、中古ドメインを取得する上で
超重要な考え方があるので、
必ず覚えておいて下さい。

それは、今後あなたも、
上位表示が取れるドメインと出会いたければ、
出来るだけ1つでも多くのドメインを取得して、
『当たりを引く確率を上げる』
と言った考え方を持って実践して行って下さい。

もちろん、5個よりも10個、
10個よりも20個と取得していった方が、
当たりを引く確率は上がります。

また、今日話した選定方法で実践すれば、
高確率で上位表示が取れるドメインと
出会える可能性は高くなります。

でも、結局のところ、
検索順位を決めるのはGoogleなので、
一番確実なのは”答え合わせ”していただくことです。

実際に、これまでの経験上、
「期待してなかったドメインが上位表示を連発してる」
と言った驚くべきケースは良くあるので、
自分で限界を決め付けないで下さい。

特に初心者の方は、知識や経験が低いため、
上位が取れるドメインか悩んだところで正解は出ないと思うので、
”少しでも気になったら試してみる”
ぐらいの気持ちで取り組んでいきましょう。

そして最後に、取得したドメインのテストについてですが、
できれば1ドメインに10記事、最低でも5記事は作成して、
その検索結果から使えるドメインかを判断して下さい。

仮に、1~2記事のテスト記事では、
データ量が少な過ぎて正確な判断が
出来ないのではオススメできません。

また、テスト記事の経過観察ですが、
1週間程度様子を見ても、

- ・インデックスされてない・・・
- ・上位表示が取れてない・・・

と言った場合は、使えないと判断してOKです。

ただ、テスト記事は取得するドメインが多いほど、
作るのが大変ですし、時間がかかってしまいます。

なので、僕のコンサルでは、
AIツールを使った作成方法を推奨しており、
これであれば1記事数分で作れてしまうので、
かなり効率的にドメインをテストできます。

もし、AIツールを使った
テスト記事の作成方法にも興味が多ければ、
また別の形でレクチャーしようと考えていますので、
是非楽しみにしておいて下さい。

以上が、

『 **【2024年最新】400円で上位表示が取れる
中古ドメインに共通する3つのポイント！** 』

についての内容となります。

今回は、初心者でも、すぐに実践出来るように、必要最低限の情報だけに絞って説明しましたが、この3つのポイントさえ理解して選定できれば、確実に良質な中古ドメインは取得できます。

きっと最初は選定に苦戦すると思いますが、ドメインの選定スキルは時間をかけても習得する価値があるので、めげずに何度もトライして見て下さいね。

もし、ドメイン選定に関する質問などありましたら、可能な限り返信しますので、お気軽にお問合せ下さい。

それでは、最後まで読んで頂き、ありがとうございました。

シン